作成日：2026年08月25日

本院患者さんへの情報公開文書（ホームページ用周知文書）

札幌医科大学附属病院において，2006年1月1日から2025年10月31日の間に，消化器外科（胃・大腸・肝臓・胆道・膵臓などの）手術を受けられ，その手術中または手術直後に血管の損傷などが生じたため，心臓血管外科による緊急の血管処置を受けられた方へ

研究題目：「消化器外科手術に関連して発生した血管イベントに対する緊急心臓血管外科手術の後方視的検討」についてのご説明

●はじめに

消化器外科の手術では，まれに大きな血管が傷ついたり，血流が保てなくなったりすることがあります．そのような場合，当院では心臓血管外科の医師が緊急で手術に加わり，血管を修復したり，別の血管でつなぎ直したりする処置を行っています．こうした事態は非常にまれであるため，どのくらいの頻度で起こり，どのような処置が行われ，その後の経過がどうであったかについて，まとまった報告がほとんどありません．そこで当院での経験を20年分まとめて調べ，今後の予防と診療体制の改善に役立てるために，この研究を行います．

●医学上の貢献

研究結果は，消化器外科と心臓血管外科の連携体制のあり方や，同様の事態を防ぐための対策を考えるうえで，今後の患者さんの安全と健康に貢献できます．

●研究対象のご説明

札幌医科大学附属病院において，2006年1月1日から2025年10月31日の間に，消化器外科手術に関連して血管の問題が生じ，心臓血管外科による緊急処置を受けた患者さんを対象としています．

●予定症例数

対象期間全体で11人を予定しています．

●研究の方法

対象期間に当院に入院された患者さんの，入院中（手術前・手術中・手術後）の診療で得られた記録や検査データを用いて研究を行います．新たに検査や処置を行うことはありません．

●患者さんに日常診療以外の負担や経費が生じないことの説明

この研究を行うことで，対象の患者さんに通常診療以外の余分な負担は生じません．

●患者さんの個人情報の保存および２次利用について

本研究では個人情報の漏洩を防ぐために，個人を特定できる情報を削除し，データの番号化，データファイルの暗号化などの厳格な対策を取っています．この研究に使用した情報は，研究の終了または中止後，研究完了（中止）報告書を提出した日から５年が経過する日まで，札幌医科大学外科学講座心臓血管外科学分野の第二講師室で厳重に保管します．電子情報は，利用できる研究者を限定し，パスワード等でアクセスを制御したコンピューターに保存し，紙媒体の情報は施錠可能な保管庫に保存します．

また，本研究が有用な結果を示し，継続的な追加の研究が望ましいと判断された際は，本研究で得られた情報を用いて新たな研究を行う可能性があります．その際には，再度，臨床研究審査委員会の承認を得たうえで実施いたします．

●研究結果の公表

研究結果は学会や論文で公表します．対象となる患者さんが 11 人と少人数のため，個人が特定される可能性が高いことを踏まえ，公表する際には，あなたを特定できないよう正確な手術日・氏名・生年月日・カルテ番号・画像等は一切用いません．

●情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称

札幌医科大学附属病院　病院長　渡辺敦

●患者さんがこの研究に診療データを提供したくない場合の措置について

2006 年 1 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までの間に，当院で上記の該当する処置を受けられた患者さんのうち，この研究に診療データを提供したくない方，または患者さんの代理の方は，2026 年 12 月 31 日までに下記の問い合わせ先までご連絡ください．データ提供を断っても，今後の診療において何ら不利益はありません．

ご連絡いただいた時点が上記のお問い合わせ期間を過ぎ，あなたを特定できる情報がすでに削除されて研究が実施されている場合や，個人が特定できない形ですでに研究結果が学術論文などで公表されている場合は，解析結果からあなたに関する情報を取り除くことができませんので，ご了承ください．

●研究期間

病院長承認日から 2029 年 3 月 31 日まで

●利用する情報

この研究には，カルテに記録されている情報の中から以下の項目を抽出し使用させていただきます．

・患者基本情報：年齢，性別，原疾患（消化器外科手術の対象となった病気），既往歴（冠動脈バイパス手術の有無と使用した血管），手術の方法（開腹・腹腔鏡）

・血管の問題に関する項目：発生した時期，発生の状況，問題が生じた血管，行われた修復・再建の方法，使用した血管，人工心肺などの補助手段の使用の有無，手術時間，出血量

・術後に関する項目：術後合併症，再手術の有無，入院中の生存の有無，術後の画像検査（造影 CT・超音波検査）の有無，時期および検査結果（つないだ血管に血液が流れているかどうか），手術中に行った血流測定の結果，その後の生存状況

●情報の利用を開始する予定日

情報の利用を開始する予定日は，2027 年 01 月 01 日です.

●研究実施体制

研究機関名：札幌医科大学附属病院

研究機関長：病院長　渡辺 敦

研究責任者：札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野　講師　中島 智博

研究分担者：札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野　教授　伊庭 裕

札幌医科大学 外科学講座 消化器外科学分野　准教授　今村 将史

●問い合わせ先

〒060-8543 札幌市中央区南 1 条西 16 丁目

札幌医科大学 外科学講座 心臓血管外科学分野

研究責任者　中島 智博

【平日(9:00～17:00)】 TEL (011)611-2111 内線 33120(心臓血管外科教室)

【休日・夜間】TEL (011)611-2111 内線 33210(5 階北病棟)

ファックス：011-613-7358

E-mail：t.nakajima@sapmed.ac.jp